



四国森林管理局

徳島森林管理署 とくしま通信

那賀高校生へ森林環境教育を行いました

平成28年度から人材育成支援の一環として取り組んでいる那賀高校森林クリエイト科への森林環境教育として、2月4日に2年生が徳島県内の工場を見学しました。小松島市にある(株)日新四国工場と、ウッドファースト(株)徳島製材工場の2社の見学では、学校で学んだ木材利用・加工について、様々な過程を経て丸太が製品に変わって行く様子を実際に見て、多くの生徒が驚いていました。工場の責任者等からの説明にも熱心に耳を傾け、メモを取り質問する姿が見られました。

また、2月26日の1年生への講義は「森林施業」をテーマに行い、入学してから1年が経過し様々な事を学んできたところですが、生徒たちは興味深く真剣に話を聴いていました。

徳島森林管理署では、今後も引き続き那賀高校のニーズに合った森林環境教育に取り組んで行くこととしています。



2年生

(株)日新からの説明



2年生

熱心に耳を傾ける生徒



2年生

ウッドファースト(株)からの説明



1年生

講義を真剣に聴く生徒

農林水産技術セミナーに参加しました

2月25日、徳島県木材利用創造センターにおいて、「令和元年度 農林水産技術セミナー」が開催されました。徳島署から7名の職員が参加し、徳島県資源環境研究課職員4名による研究発表と国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所の林業工学研究領域長による特別講演を聴講しました。

県職員による研究発表は、スギ材の乾燥技術や林業におけるIoT機器の活用等に関する4課題で、参加者からは、材の強度に関連した質問等が出されました。

特別講演は、フォワードの自動走行技術についての発表で、この技術が発展すれば、労働生産性や安全性の向上が期待される旨の説明がありました。

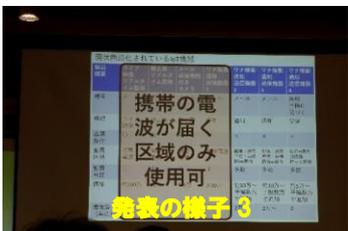
徳島森林管理署は、今後も、新たな林業技術の情報収集に努めてまいります。



発表の様子1



発表の様子2



発表の様子3



発表の様子4

入庁から一年が経ちました

今年度採用の渡邊憲太と申します。治山グループの係員としてこの一年間業務にあたってきました。今年度は、「勉強の一年」であったと感じています。私は、大学では歴史を専攻し、行政職として入庁したため、林業に関する知識はほとんどありませんでした。そのため、職場で見聞きすることは、初めてのことばかりで、ワクワクする反面、不安もありました。しかし、研修や先輩方の助言をいただきながら業務を遂行する中で、少しずつ知識を吸収することができました。特に、使用方法もわからなかった器具を使って計測したデータが署内で文書になった時は、自らの成長を感じました。

最後に来年度の抱負として、「勉強」したことを「挑戦」していきたいと考えています。まだまだ勉強しなければならないことは多々ありますが、この一年で得た知識を基に設計や現場の監督業務などに積極的に挑戦をしていきます。



署内で執務中



治山工事の検査にて



国有林モニター勉強会にて



ドローン講習会にて



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230 / FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林